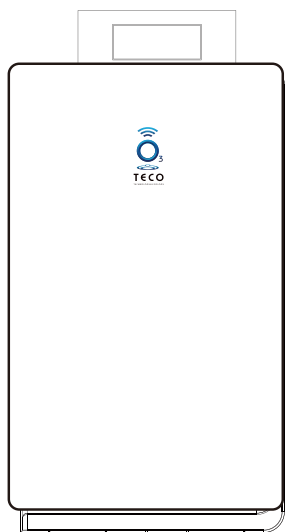




空気清浄機能付
オゾンエア消臭・除菌機

取扱説明書

BT-180H2.0



もくじ	
安全上の注意	2
各部の名称	4
リモコンと液晶操作パネル	6
設置と時刻合わせ	7
ご使用の目的に応じた運転機能の違い	8
基本機能 空気清浄機としての運転	9
有人環境下での消臭・除菌機能	10
その他の機能	11
無人環境下での高濃度オゾン燻蒸予約設定	12
お手入れ方法	14
故障かな？と思ったときは	20
製品仕様	21
アフターサービスと廃棄	22

このたびは本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をよく読んで機器を正しくご使用ください。
この取扱説明書はいつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

安全上の注意

本項では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ず守りいただくことを説明しています。

取扱説明書の表記について

誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。










警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重症に結びつく可能性のあるもの。

注意 誤った取り扱いをしたとき、軽傷または物的損害などに結びつく可能性のあるもの。

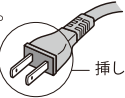

	禁止		分解禁止		風呂、シャワー室での使用禁止		接触禁止
	水ぬれ禁止		ぬれ手禁止		指示を守る		電源プラグを抜け

注意事項

警告

浴室や湿気が多い場所では使用しないでください。 火災・漏電・故障の原因となります。		お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 感電の原因となります。	
本体に水をかけないでください。 故障や漏電の原因となります。		機器の分解・改造はしないでください。 火災・感電・故障の原因となります。	
電源や配線器具の定格を超える使い方はしないでください。 火災や故障の原因となります。		濡れた手で機器の操作や電源プラグの抜き挿しを行わないでください。 感電の原因となります。	
電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。 ・はさみ込む・傷つける・加工する。 ・熱器具に近づける・無理に曲げる。 ・ねじる・引っ張る・重たい物を載せる、コードをきつく束ねるなど。 電源コードや電源プラグが痛んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。		ファンや通電中のオゾン発生体に触らないでください。 ケガ・火傷・感電・故障の原因となります。	
		塩素系・酸性タイプの洗剤や可燃性ガスの入ったスプレーを近くで使用しないでください。 故障や火災の原因となります。	

警告

<p>電源プラグのほごりは定期的に取り除いてください。 ほごりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。</p> 	<p>電源プラグは根元まで確実に挿し込んでください。 感電や発熱による火災の原因となります。</p> 
<p>都市ガスやLPガス等のガス漏れが起こった場合、すぐに電源を切ってください。</p>	<p>高濃度オゾン燻蒸中および燻蒸直後は室内に入らないでください。</p>

注意

<p>機器の上に物を載せないでください。 故障の原因となります。</p>	<p>落下させる、倒す等衝撃をあたえないでください。 故障の原因となります。</p>
<p>吸気口や吹出口をふさいだり異物を入れたりしないでください。 布団をかぶせたりしないでください。 正常に吸気・吹出できず、オゾン放出不良の原因となるだけではなく、故障の原因となります。</p>	<p>テレビやラジオなどノイズの影響を受けやすい機器の近傍に設置しないでください。 影響を受けた場合はできるだけ離してお使いください。</p>
<p>錆びやすい物・貴金属・ゴム・革製品の近くでは使用しないでください。 錆の発生や劣化することがあります。</p>	<p>台所・厨房など油を使用する環境では、使用しないでください。 故障の原因となります。</p>
<p>小さなお子様の手に触れるところに設置しないでください。 ケガ・事故の原因となります。</p>	<p>機器を落としたり倒したりしないでください。 故障の原因となります。</p>
<p>運転したまま持ち運ばないでください。 機器の思わぬ落下や転倒の危険があります。</p>	<p>不安定な場所に設置しないでください。 機器が転倒し、故障の原因となります。</p>
<p>直射日光が当たる窓際、暖房器具の近くなど高温になる場所では使用しないでください。 機器の変色・変形・故障の原因となります。</p>	<p>機器のお手入れをする際は、シンナー・ベンジン・ガソリンなどは使用しないでください。 変形・変色・ひび割れの原因となります。</p>

各部の名称



フィルター部

フロントパネル



HEPAフィルター



活性炭フィルター



高濃度・低濃度オゾン
発生体ユニット部



低濃度オゾン発生体



高濃度オゾン発生体



設置と時刻合わせ

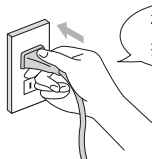
●水平で平坦な床や台の上に設置してください



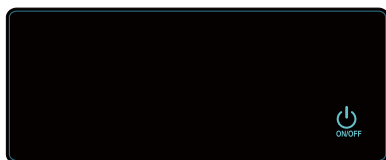
- 滑り落ちたり、転倒しない水平な面に置いてください。
- 吹出口から出るオゾンガスが直接人体・動植物に当たることのない場所に設置してください。

●コンセントを確実に挿し込んでください

コンセントを挿し込み、通电されるとピーンと音が鳴り、主電源マークが点灯します。



確実に
挿し込む



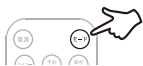
●初めての運転を開始します

主電源ON/OFFマークをタッチすると、初期設定のAUTOモードによる運転が始まります。

次項でMANUALモードにして現在時刻を設定してください。



●MANUALモードで現在時刻を合わせます



リモコンのモード設定ボタンを押して
MANUALモードに変更、設定してください。

TIMERマークを3秒長押しすることで、時刻設定モードになります。

※時刻設定モードへの変更はリモコンから操作ができません。



3秒長押し



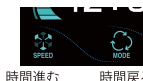
時間が点滅



時間と分を切替



分が点滅



時間進む

時間戻る



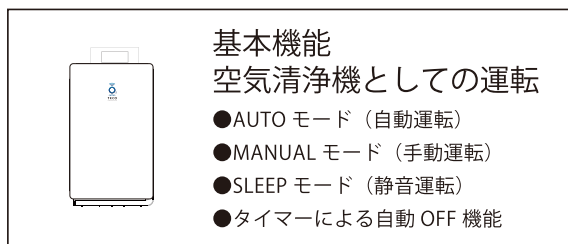
TIMERマークを3秒長押しするか、
リモコンの保存/決定ボタンを押すと
時刻が保存され設定完了です。

●初期設定は完了です。使用開始してください。

ご使用の目的に応じた運転機能の違い

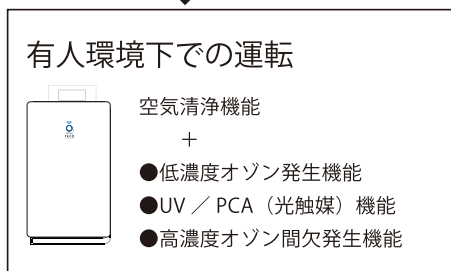
●本製品は空気清浄機能に加え、有人環境下での運転と無人環境下での運転の2つのオゾン発生機能を有しています。

- ・有人環境下での運転：低濃度オゾンにより緩やかに除菌・消臭を行います。
- ・無人環境下での運転：タイマー動作で高濃度オゾンにより燻蒸・消臭を行います。



基本機能
空気清浄機としての運転

- AUTO モード（自動運転）
- MANUAL モード（手動運転）
- SLEEP モード（静音運転）
- タイマーによる自動OFF機能



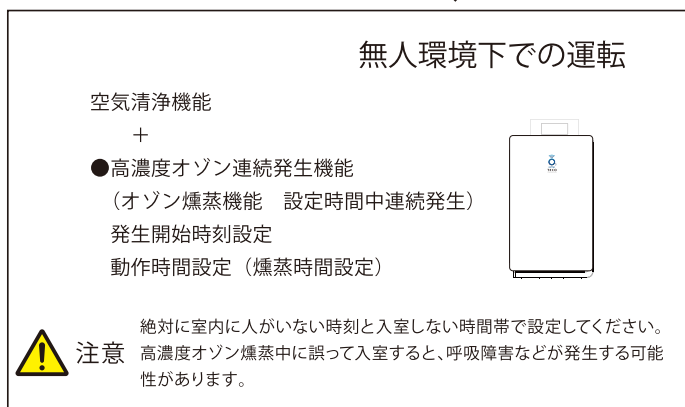
有人環境下での運転

空気清浄機能
+

- 低濃度オゾン発生機能
- UV / PCA（光触媒）機能
- 高濃度オゾン間欠発生機能




注意
無人環境下での運転では高濃度オゾンの連続発生を行います。オゾン濃度が高い状態となるため有人環境下では行わないでください。




無人環境下での運転

空気清浄機能
+



- 高濃度オゾン連続発生機能
（オゾン燻蒸機能 設定時間中連続発生）
発生開始時刻設定
動作時間設定（燻蒸時間設定）

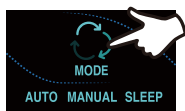


 **注意** 絶対に室内に人がいない時刻と入室しない時間帯で設定してください。高濃度オゾン燻蒸中に誤って入室すると、呼吸障害などが発生する可能性があります。

基本機能 空気清浄機としての運転

●空気清浄機としての運転モード




本製品には、「AUTO」「MANUAL」「SLEEP」の3モードがあり、
液晶操作パネルのMODEボタンをタッチするか
リモコンのモードボタンを押すことで、選択することができます。



●AUTO モード

AUTOモードでは、本製品搭載のダストセンサーが室内環境を監視し、計測結果に基づいて、
ファンの回転数を自動的に調整します。

ダスト量の目安は、室内環境インジケーターの色で確認することができます。

ダスト量	室内環境レベル	インジケーターの色	風量
0～79	快 適		LOW (弱)
80～149	普 通		MED (中)
150～249	不 快		HIGH (強)
250以上	汚 染		TURBO (ターボ)



※AUTOモードでは手動での風量調整は行えません。

※ダスト量に応じた風量制御は30秒ごとに行われます。

●MANUAL モード

MANUALモードでは、LOW～TURBOまでの4段階から風量を任意で選択できます。

ダストセンサーによる風量の自動調整は行いませんが、室内環境に応じてインジケーターが変化します
ので、目安としてご利用ください。

風量は、液晶操作パネルのをタッチするか、リモコンのボタンを押すことで選択することができます。




●SLEEP モード

SLEEPモードでは、液晶操作パネルが消灯し、風量は「LOW」へ切り替わり、高濃度オゾンは発生を停止
します。

SLEEPモード設定後、3分経過すると、SLEEPマーク以外のすべての表示が消灯します。



液晶操作パネルのいずれかのボタン箇所を一度タッチすることでパネルが再点灯し、
をタッチするとAUTOモードへ切り替わります。

有人環境下での消臭・除菌機能

- 本製品の特徴であるオゾン発生機能や光触媒による消臭・除菌機能などを説明します。

●低濃度オゾン発生機能

本製品に搭載された誘電体バリア方式の低濃度オゾン発生体により、低濃度のオゾンを常時発生させおよそ0.1ppmの濃度のオゾンでゆるやかな除菌と消臭を行ないます。

※このオゾン濃度は、日本産業衛生学会の作業環境基準(1日8時間、週40時間程度)の許容濃度とされています。

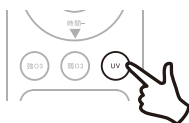


低濃度オゾンの発生中は、マークがアニメーションで動きます。



●UV / PCA (紫外線による光触媒)

本製品搭載の光触媒フィルターにUVランプの紫外光を照射し、消臭や除菌を行ないます。紫外線の点灯を直接肉眼で見ることを避けるためのセーフティ機能が搭載されています。



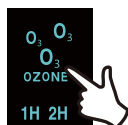
UVランプ点灯中は、マークがアニメーションで動きます。



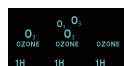
●高濃度オゾン間欠発生機能

コイル式高濃度オゾン発生体によるオゾンの間欠発生により、室内の消臭と除菌を行います。

- ・AUTOモードでは、室内環境レベルが80(普通)以上のダストを検知したときに自動発生します。
- ・MANUALモードでは、発生時間は1H(1時間)か2H(2時間)を選択でき、1時間の場合は累計で計20分間のオゾン発生を行い、2時間の場合は計40分間のオゾン発生を行います。



高濃度オゾン発生中は、マークがアニメーションで動きます。



高濃度オゾン間欠運転を停止するには、右記のようにタッチし、1H/2Hの表示を消してください。アニメーションが止まり、高濃度オゾン間欠運転が停止します。



注意

4畳以下などで換気ができない場合、極端に狭い室内での高濃度オゾン発生は、想定外のオゾン濃度になる可能性があります。適宜有効な室内空間においてご使用ください。

その他の機能

●タイマー運転

設定時から1時間後/2時間後/4時間後/8時間後に自動的に電源を切る機能です。

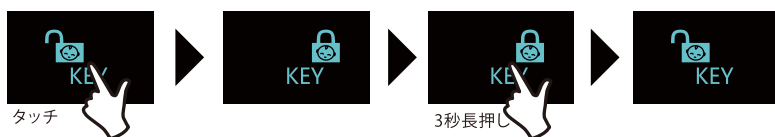


●チャイルドロック機能

お子様やペットによる誤作動を防ぐために、チャイルドロック機能を搭載しています。

一度タッチすることで、液晶操作パネルおよびリモコンの操作を無効にします。

解除するには、マークを3秒長押しします。



無人環境下での高濃度オゾン燻蒸予約設定

- 設定した時刻に高濃度オゾンを連続発生させ、室内全体のオゾン燻蒸を行います。



警告

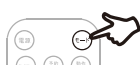
絶対に室内に人がいない時刻と入室しない時間帯で設定してください。誤って高濃度オゾンを吸気した場合、呼吸障害を誘発する恐れがあります。



警告

オゾン発生中およびオゾン発生停止後、数時間は室内のオゾン濃度が高い状態です。入室するには、オゾンの分解を待つか、換気処理をして室内のオゾン濃度が下がってから入室してください。
高濃度オゾンは人体に悪影響を与える恐れがあります。

- はじめに、本体を **MANUAL** モードにしてください。



本体またはリモコンのモード設定ボタンを押して **MANUAL**モードに設定します。

※以下の操作は、リモコンで行ってください。液晶操作パネルでは行えません。

※以下の説明では例として、オゾン燻蒸開始時刻23:00、燻蒸動作時間3時間(3:00)の設定を図示しています。
この場合、高濃度オゾン発生は、開始時刻23:00から3時間(3:00)後の(AM)2:00まで行われます。

- オゾン燻蒸の開始時刻を設定してください。

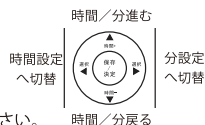


①リモコンの予約設定ボタンを押してください。

②液晶操作パネルの時刻表示が点滅します。

③リモコンの十字キーで開始時刻を設定してください。

④リモコンの保存/決定ボタンを押し、開始時刻を確定してください。



- オゾン燻蒸する動作時間を設定してください。

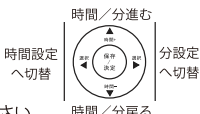


①リモコンの動作時間ボタンを押してください。

②液晶操作パネルの時刻表示が点滅します。

③リモコンの十字キーで動作時間を設定してください。

④リモコンの保存/決定ボタンを押し、動作時間を確定してください。



- 高濃度オゾン燻蒸完了後、
2時間程度は入室しないでください。

根拠:24時間換気設備等があると約2時間で室内空気が入れ替わるとされています。

- 設定完了後は、電源を切らないでください。



安全上の観点により、電源が切れた状態から起動する機能はありません。

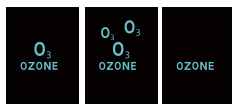
- 開始時刻前に退室してください。



- 開始時刻になると、高濃度オゾン燻蒸が開始されます。

液晶操作パネルのOZONEマークがアニメーションし、モードがMANUAL、風量レベルがHIGHになります。

※「シュー」という音がしますが、これはオゾン発生に伴うものです。



- 発生中の高濃度オゾンを止めるには

高濃度オゾン燻蒸は、アニメーションしているOZONEマークをタッチすることで解除することができます。



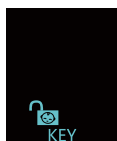
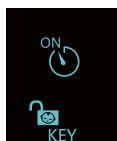
- 高濃度オゾン燻蒸予約設定を解除するには

液晶操作パネルのOZONEマークを3秒長押しします。

再度設定する場合は、P.12「無人環境での高濃度オゾン燻蒸予約設定」を行ってください。



3秒長押し



マークが消えます。

お手入れ方法



- 点検・お手入れを行う場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 点検・お手入れの時期は、設置環境によって大きく変わる場合があります。

点検箇所	頻度	点検・お手入れ方法	参考ページ
本体の汚れ	こまめに	柔らかい布に中性洗剤を含ませて汚れている箇所を拭き取ってください。	15ページ
フロントパネル	こまめに	柔らかい布に中性洗剤を含ませて汚れている箇所を拭き取ってください。	15ページ
ダストセンサー	こまめに	柔らかい布でホコリや汚れを取り除いてください。	15ページ
HEPA フィルター	2,000 時間毎	付着したホコリは、掃除機を使わず(汚れや破損の原因になります。)柔らかいブラシなどで取り除いてください。 清掃後は、天日干しにするなど、十分に乾燥させてください。また、水洗いは行わないでください。 性能の低下、カビの発生や機器の故障原因となります。	15ページ
オゾン発生体	こまめに	湿らせ硬く絞った柔らかい布などでオゾン発生体やその周辺に付いたホコリや水分、窒素酸化物等の物質を取り除いてください。	16、17ページ

●性能を維持するための定期的な部品交換

交換部品	交換目安	交換理由	参考ページ
HEPA フィルター	1年	集じん性能低下のため。	18ページ
活性炭 フィルター	1年	脱臭性能低下のため。	18ページ
UVランプ	1年	光触媒による消臭、除菌性能低下のため。 ※UVランプの点灯寿命は約1年です。	19ページ

お手入れ方法

●本体の汚れ

柔らかい布に中性洗剤を含ませて、汚れている箇所を拭き取ってください。



●フロントパネル/HEPA フィルターの清掃

フロントパネルの上部と本体の間に指をかけて手前に引くと、マグネットが外れてフロントパネルが外れます。外したフロントパネルの表裏は柔らかい布に中性洗剤を含ませて、清掃してください。

フロントパネルを取り付ける際は、本体下部の受口にフロントパネル下部の爪を挿し込み、フロントパネルと本体が平行になるようにマグネットを合わせてください。



フロントパネルが正しく取り付けられていないと、安全機構により、主電源がONになりません。パネル取り付け後、上部・左右から見て本体とパネルが平行に正しく取り付けられているか確認してください。

●ダストセンサー検知口の清掃


ダストセンサー
検知口



ダストセンサー検知口は、本体左側面にあります。

ダストセンサー検知口およびダストセンサーのレンズ部にホコリなどが付着している場合は、乾いた布や綿棒で拭き取ってください。また設置の際は、ダストセンサー検知口周りがふさがれないようにご注意ください。



フィルターの清掃目安として、本体の累計稼働時間が2,000時間を超過すると、フィルターリプレイスマーク  が点灯します。このマークが点灯したら、下記手順に従ってフィルターの清掃を行ってください。

※マークは自動では消灯しません。清掃完了後は、マークを5秒長押しし、消灯させてください。マークを消灯させることで、累計稼働時間をリセットすることができます。

フロントパネルを外すと、本体側にはHEPAフィルターがはめ込まれていますので、上部の引き出し紐を引いて取り出してください。

HEPAフィルターに付着したホコリは、柔らかいブラシなどで取り除いてください。清掃後は、天日干しするなど、十分に乾燥させてください。



清掃後は、取り外し手順とは逆の手順で取り付けてください。



掃除機は使用しないでください。ヘッドのブラシなどでカバーなどが破れる原因になります。



水洗いは決して行わないでください。フィルターの性能が失われたり、カビの発生、機器の故障の原因となります。

お手入れ方法

●高濃度・低濃度オゾン発生体の清掃



オゾン発生体を清掃する際には、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
感電・破損の原因になります。

本製品には、オゾン発生体が2基(高濃度オゾン発生体/低濃度オゾン発生体)搭載されています。
オゾン発生体のメカニズム上、オゾン発生体やその周辺に、白い粉状のもの(窒素酸化物)が付着します。
この状態で製品を使用すると、故障するおそれがあります。
製品の状態に応じて、オゾン発生体およびその周辺の清掃を行ってください。



点検口パネルを固定している2箇所のネジをプラスドライバーで緩めてください。(左図参照)

※ネジは、脱落防止仕様であるため、取り外せません。



ネジを緩めた後、点検口パネルを持ち上げ取り外します。



オゾン発生体のユニット部が見えます。



◆高濃度オゾン発生体の清掃



高濃度オゾン発生体を取り外します。

※ネジは脱落防止仕様であるため、取り外せません。

※配線類は外さないでください。

※強く引っ張らないでください。コード類が断線します。



ガラス管とコイル部分を柔らかい布やティッシュで清掃してください。※強くこすらないでください。
また、発生体固定板の水分や付着物も拭き上げ、取り除いてください。

お手入れ方法

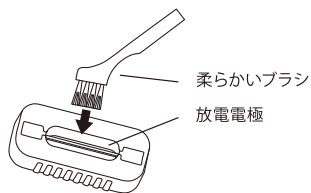
◆低濃度オゾン発生体の清掃

低濃度オゾン発生体



低濃度オゾン発生体をソケットからまっすぐ引き抜きます。

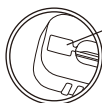
ソケットから引き抜く



柔らかいブラシ

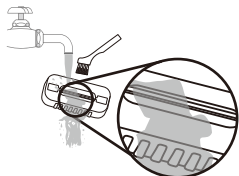
放電電極

柔らかいブラシで発生体表面を軽く擦り、付着物を除去してください。放電電極はガラスですので、強くこすらず取り扱いに注意してください。



絶縁用シリコンゴムや発生体は、使用に伴い変色することがあります。これは仕様であり、異常ではありません。性能に影響ありません。

◆柔らかいブラシで汚れや付着物が除去できない場合は、流水で洗浄してください。



流水下で柔らかいブラシを使って軽く撫でるように洗浄してください。



洗浄後は、乾いた柔らかい布などでよく水分を拭き取り完全に乾燥させてください。

◆発生体周辺、電極の清掃



綿棒で差込口のほこりや汚れを除去します。



オゾン発生体の取付板や吹出口パネルなど発生ユニット周辺にも窒素酸化物が付着することがあります。湿らせ硬く絞った柔らかい布やティッシュで拭き取ってください。

- オゾン発生体の清掃は以上です。断線などに注意して取り付けてください。

お手入れ方法

●HEPAフィルターの交換

HEPAフィルターは1年に1回の交換をお勧めします。



引き出し紐を引っ張り、HEPAフィルターを本体から外して交換します。

●活性炭フィルターの交換

活性炭フィルターは1年に1回の交換をお勧めします。



引き出し紐を引っ張り、活性炭フィルターを本体から外して交換します。

お手入れ方法

●UV ランプの交換



UVランプは、光触媒フィルターの中に設置されています。

まずは前頁にならない、HEPAフィルターと活性炭フィルターを取り外してください。



光触媒フィルターのケースを固定している4つのネジをドライバーで外します。

光触媒フィルターをケースごと取り外します。

UVランプを固定している2本のネジをドライバーで取り外します。UVランプから配線コネクタを引き抜き新しいUVランプと交換します。

※配線コネクタが硬く引き抜きづらい場合は、ラジオペンチ等工具を用いて取り外してください。

※引き抜く際にUVランプや配線コネクタを損傷させないようにご注意ください。

故障かな？と思ったときは

不具合や異常を感じたら、修理を依頼される前に次のことをご確認ください。

症状	確認方法及び解決策
動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグが正しく接続されていますか？ →プラグを接続し直してください。 ●フロントパネルはきちんとはまっていますか？ →きちんとはまっていないと安全機構により電源が ON にできません。
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●保護機能により、電源が入らなくなっている可能性があります。 →オゾン発生体およびその周辺の清掃を行ってください。 特に、白い粉状のものや結晶状のものは取り除いてください。 発生体周りに水滴が付いている場合、乾いた布で拭き上げてください。
使用環境に対し、室内環境インジケータの色が合わないと感じる	<ul style="list-style-type: none"> ●ダストセンサー検知口がふさがれている、または、汚れが付着していませんか？ →P.15(ダストセンサー検知口の清掃)をご参照ください。 ●部屋の大きさが適用範囲を超えていませんか？
吹出口から臭いがする	<ul style="list-style-type: none"> ●オゾンや各種フィルターには、特有の臭いがあります。これは製品の仕様であり、異常ではありません。 ※臭いの感じ方には個人差があります。
オゾンの臭いが感じられない	<ul style="list-style-type: none"> ●空間の広さやお部屋の換気等、設置環境によっては、オゾン濃度が低くなり、臭いが感じられない場合があります。 ●オゾン発生体はオゾン発生のための放電により汚れや白い粉状のもの(窒素酸化物)が付着してきます。汚れなどの付着によって正常なオゾン発生ができていない可能性があります。 →P.16-P.17を参考にして、オゾン発生体の状態確認およびこまめな清掃を行ってください。
生活臭などが除去できない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体または各種フィルターが汚れていませんか？ →装置の清掃を行ってください。 ご使用による劣化の可能性も考えられます。 フィルターの交換をご検討ください。 (フィルターは刺激成分、一酸化炭素、タバコ臭を除去できません。)
動作音が大きく感じられる	<ul style="list-style-type: none"> ●フィルターの目詰まりが進むと騒音が大きくなる場合があります。 →フィルターの清掃や交換を行ってください。 ●傾斜や段差等不安定な場所に設置されていませんか？ →水平で安定した場所に設置してください。
ファンの風量が大きいまま元に戻らない	<ul style="list-style-type: none"> ●ダストセンサーが汚れていませんか？ →ダストセンサー検知口およびセンサーのレンズ部の清掃を行ってください。センサー部が汚れている場合は、綿棒などで汚れを除去してください。
オゾン発生体から異音がる	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品は、放電現象を使用してオゾンを発生させています。放電時に時折スパーク放電や特有の音が発生しますが、これは製品の仕様であり、異常ではありません。 ●オゾン発生体の清掃をこまめに行ってください。
時計の時刻がずれる	<ul style="list-style-type: none"> ●1ヶ月に1回程度、時刻を調整してください。

その他で不明な点は、お気軽にお問い合わせください。



株式会社 タムラテコ

E-mail : info@teco.co.jp

URL : http://www.teco.co.jp



0120-038-904

受付時間 10:00~17:00

(土・日・祝日・年末年始など、弊社の定める休業日を除きます)

製品仕様

仕様

型式	BT-180H2.0			
電源電圧・周波数	AC100V 50/60Hz			
高濃度オゾン発生量	600mg/h			
低濃度オゾン発生量	50mg/h			
UVランプ	8W			
ファンの動作モード	TURBO	HIGH	MED	LOW
消費電力	99W	90W	85W	78W
タイマー設定	1H / 2H / 4H / 8H			
適用範囲	最大 100㎡			
電源コード長	1.80m			
使用環境温度	5℃～35℃			
使用環境湿度	10%～80%RH(結露のないこと)			
外形寸法	W400×D240×H680(mm)			
重量	10.5 kg			

※安全と節電のため、本機を長期間使用しない場合は電源プラグを抜いてください。

※本製品は、改良のため予告なく仕様変更する場合があります。

アフターサービスと廃棄

【保証書】

本製品には、保証書が付属されています。

保証書裏面の保証規程をご確認いただき、お買上げ日等所定事項をご記入のうえ、大切に保管してください。

保証期間中に修理をご希望される場合は、必ず保証書をご提示ください。

【保証期間】

本製品の保証期間は、お買上げ日より1年間です。

保証期間中に取扱説明書に従って正常な使用状態で故障した場合には、保証規程に則り対応をさせていただきます。

また保証は、日本国内での使用時のみ有効です。

【廃棄】

本製品、付属品、梱包材の廃棄をされる場合は、各地方自治体のルールに従ってください。事業所の場合は、産業廃棄物処理業者に委託してください。

詳しくは、各自治体にお問い合わせください。

※使用済みフィルターの廃棄に関して

使用済みのHEPAフィルターや活性炭フィルターを廃棄する場合、以下の材質情報を参考に、お住いの自治体の処理方法や分別方法に従って廃棄ください。

HEPAフィルターの材質 フィルター：ポリプロピレン+ポリエチレンテレフタレート 枠：PVC
活性炭フィルターの材質 フィルター：石灰質活性炭、紙 枠：PVC

※内蔵バッテリーに関して


本製品は、リチウムバッテリーを内蔵していますが、製品の分解をしたり内蔵電池の交換や取り出しはしないでください。

【お問い合わせ先】



株式会社タムラテコ

大阪府東大阪市長田東2-1-33長田平成ビル4F

 0120-038-904 10:00～17:00

※土曜・日曜・祝日・夏季・年末年始休業日を除く